



PAPA HUBBA™ NX

設営手順

設営は、以下の手順に従ってください。推奨するお手入れ方法やテントの使用
方法についての詳しい情報は、www.msrgear.com/tents/ownersmanual
からオーナーズマニュアルをご覧ください。

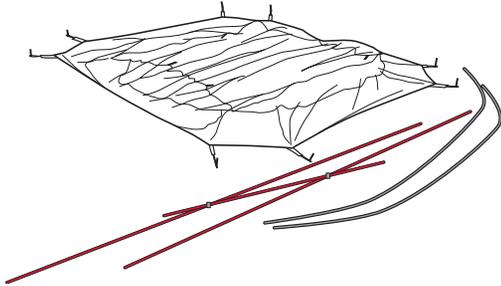
パッケージ内容:

フレームアセンブリー、テント本体、レインフライ、ガイコード 2 本、
テンションナー 2 個、MSR® Mini-Groundhog™ スティック (ベグ) 14 本、
修理スリーブ 1

Fast & Light® オプションを含め、設営方法のビデオは、
www.msrgear.com/PapaHubba からご覧ください。

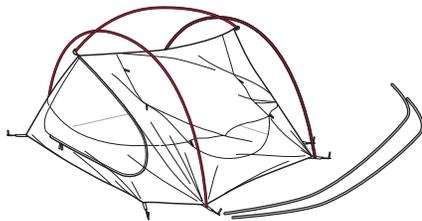
1 設営の準備

1. テントを広げて、8つの隅をしっかりとスティックで固定します。
2. ポールを組み立てます。



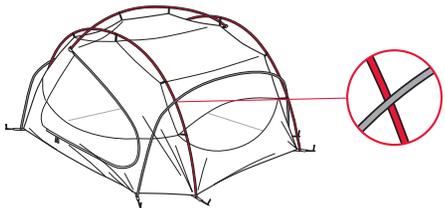
2 テントの組み立て

1. 赤色のメインポールの端をスティックループの赤色ウェビング付き
グロメットに挿入します。
2. 赤色のリッジポールをドア上部のグロメットに挿入します。
3. 赤色のウェビングクリップをすべてポールに取り付けます。



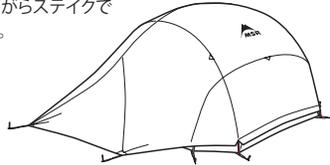
3 サイドポールの取り付け

1. 灰色のサイドポールを赤色のポールの上に通し、サイドポールの
端をスティックループの灰色のウェビング付きグロメットに挿入し
ます。
2. 灰色のウェビングクリップを灰色のサイドポールに取り付けます。



4 レインフライの取り付け

1. レインフライをテントにかぶせます。レインフライの入口部分を
テントの入口部分に合わせ、レインフライの中間点のグロメット 2
個をリッジポールに取り付けます。レインフライのマジックテープ
のタブをメインポールに取り付けます。
2. どの隅でもレインフライの調整可能ループグロメットがメインポ
ールの下に来るようにして、ポールをグロメットに挿入します。
3. レインフライのフックと固定用タブをポールに取り付けます。
4. びんと張るまで前室を引き出し、縫い目がフレームに重なるよう
に注意しながらスティックで
固定します。



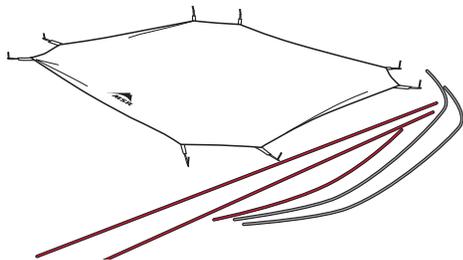
ご注意: テントは、必ずスティック等で固定する必要があります。スティックで固定され
ていないテントは、風に吹き飛ばされる恐れがあります。状況によっては、追加のス
ティックや張綱が必要な場合もあります。テントを風雨が耐える状態に保つには、ステ
イクやレインフライを状況に応じて調節する必要があります。フットプリントは、テ
ントをきれいで乾燥した状態に保つのに役立ち、磨耗を防ぐこともできます。このよう
に日頃のメンテナンスやアクセサリを活用することにより、お使いのテントを長持
ちさせることができます。MSR® では、テント用の様々なアクセサリを発売してい
ます。詳細は販売店にお問い合わせください。

PAPA HUBBA™ NX

レインフライと MSR® フットプリント (別売り) を用いる「ファースト・アンド・ライト」の設営手順

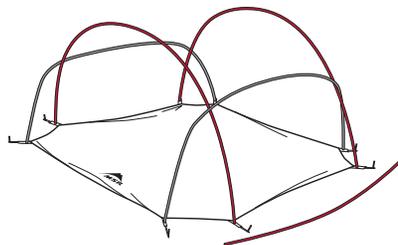
1 設営の準備

1. フットプリントを MSR のロゴが上になるようにしてステイクで固定します。
2. ポールを組み立てます。



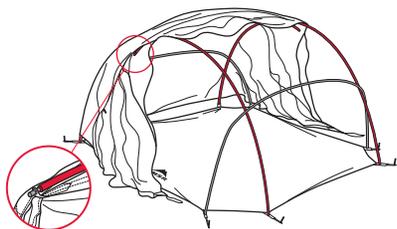
2 ポールの取り付け

1. ポールをフットプリントの四隅のグロメットに挿入し、標準設営と同様の構造にします。



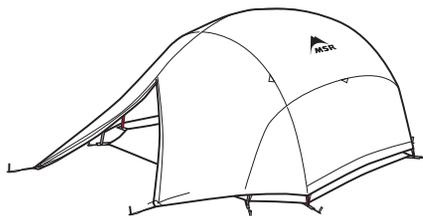
3 レインフライの固定

1. グロメットを利用して、ポールにレインフライのウェビングを固定します。
2. リッジポールをレインフライの入口上部のグロメットに挿入します。
3. レインフライのフックと固定用タブをポールに取り付けます。



4 テントの固定

1. テントの入口部をステイクで固定し、必要に応じガイアウトラインを張ります。



MOUNTAIN SAFETY RESEARCH®